

国際スポーツ大会等の誘致について

■事前キャンプ

1 刈谷市滞在情報 概要

期 間：2021 年 7 月 5 日（月）～7 月 18 日（日）

誘致国：カナダ 女子バスケットボール

練習地：ウイングアリーナ刈谷

宿泊先：グランドティアラ安城

チーム：29 人（選手～14 人、コーチ等～15 人）

その他：滞在中の交流は、国、東京 2020 大会組織委員会が示す基準等に基づき、直接的な交流は行わず、オンライン交流を中心に実施をした。

2 交流内容

(1) 表敬訪問 (7 月 6 日)

- ・ウイングアリーナ刈谷で表敬訪問を行った。
- ・出席予定者：市長、議長、教育長、市スポーツ協会会長、実行委員会会長
- ・東京 2020 オリンピック事前合宿刈谷市実行委員会委員出席



(2) オンライン交流 (7 月 12 日・13 日・15 日)

- ・小中学生（バスケットボール部）とのオンライン交流を行った。
かりがね小学校約 100 人、朝日中学校約 20 人)
プレゼント贈呈（手作り金メダル（小学生）、千羽鶴（中学生）)
- ・刈谷市女性の会連絡協議会等による日本文化紹介を行った。



(3) 練習見学会

・練習見学会は中止し、キャンプ中のダイジェスト映像の配信等を行った。



3 滞在期間中のおもてなしについて

滞在期間中、直接交流はできないため、下記(1)～(5)の内容で実施した。

- (1) 折り紙でカナダバスケットボール協会マークを作成 (刈谷東高校)
- (2) ウイングアリーナ刈谷カナダ国旗等装飾
- (3) 着物展示、甲冑展示
- (4) プレゼント贈呈 (法被、トートバック、せんす、うちわ等)
表敬訪問やオンライン交流時などに贈呈した。
- (5) その他 (オンライン交流、会場展示などによる日本文化紹介)

4 ホストタウン・カナダに関するPR活動について

(1) 東京オリンピックカウントダウン企画（スポーツ課・広報広聴課）

令和3年1月4日の200日前からカウントダウン企画を開始した。

(2) オリンピック出場候補選手市民だより特集（スポーツ課・広報広聴課）

市民だよりで特集記事を掲載した。

ア 市民だより4月1日号（ハンドボール）

イ 市民だより5月1日号（バスケットボール）

ウ 市民だより6月1日号（バレーボール）

（エ 市民だより7月1日号（バスケットボール女子カナダ代表チーム））

(3) 刈谷のアスリートたちでつなぐボール（動画）（スポーツ課・広報広聴課）

令和3年1月から撮影を開始し、6月から市公式YouTubeチャンネルで動画を公開した。

刈谷市長はじめ市内のホームタウンパートナーチーム選手コーチや、世界大会等で活躍する様々な選手にも出演頂いた。



(4) カナダ図書・音楽紹介（市図書館）

刈谷市の姉妹都市ミササガ市のあるカナダゆかりの音楽とみんなのイチ押しソング企画や、カナダ縁の書籍紹介企画にあわせてバスケットボール女子カナダ代表チームの啓発を実施した。



(5) カナダ食文化体験（小中学生・幼児）

園給食、市役所食堂)

学校給食でメープルシロップがかかったパンケーキ、鮭料理等の提供を行った
り(7月15日)、市役所食堂でカナダ国旗柄のラテを提供することでカナダ文
化を発信した。

(6) ホストタウンフレーム切手(日本郵政)

日本郵政と連携してホストタウンフレーム切手を作成し、近隣の郵便局やイン
ターネット販売を行い、ホストタウンの取組みを啓発した。

(7) 「シーホース三河・タツヲ」によるカナダPR(シーホース三河)

シーホース三河に協力いただき、公式風マスコットキャラクターのタツヲから、事前キャンプの実
施に向けてメッセージを頂き、市公式ユーチューブで啓発を行った。

(8) 花びらでカナダ国旗作成(市内福祉施設)

市内福祉施設と連携して、花びらのパーツを使用し、カナダ国旗の作成を行った。



5 事後交流について

東京2020オリンピック事前合宿刈谷市実行委員会の中で検討を重ねてきた交流
内容などについては、今後もカナダバスケットボール協会と調整を行い、事後交
流の実施を検討していきたい。